令和 4年 4月 27日 国土交通省総合政策局 情報政策課交通経済統計調査室

内航船舶輸送統計速報 (令和4年2月分)

1. 概況

総輸送量は、25,743 千トン(前年同月比 2.3%増)、12,691 百万トンキロ(前年同月 比 4.7%増)であり、大型鋼船は 16,528 千トン(前年同月比 5.3%増)、9,246 百万トン キロ(前年同月比 8.1%増)、小型鋼船は 7,871 千トン(前年同月比 2.1%減)、3,201 百 万トンキロ(前年同月比 3.6%減)であった。

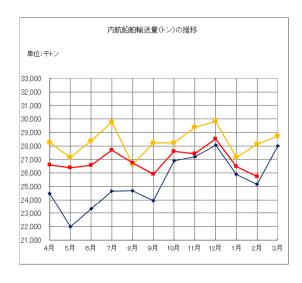
貨物船は 15,505 千トン (前年同月比 1.7%増)、7,854 百万トンキロ (前年同月比 2.4%増) であった。

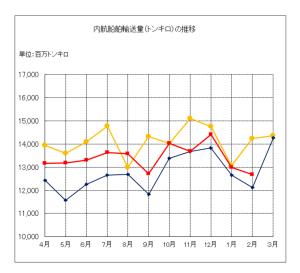
油送船は8,893 千トン(前年同月比4.9%増)、4,593 百万トンキロ(前年同月比9.4%増)であった。

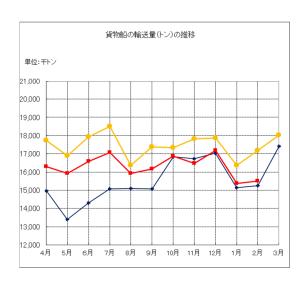
プッシャーバージ・台船は 1,345 千トン(前年同月比 6.6%減)、244 百万トンキロ(前年同月比 2.0%減)であった。

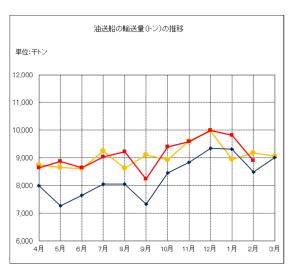
2. 用途別輸送実績

項目	トン数	前年同月比	トンキロ	前年同月比
	(千トン)	(%)	(千トンキロ)	(%)
合 計	25,743	102.3	12,690,913	104.7
大型鋼船	16,528	105.3	9,245,582	108.1
小型鋼船	7,871	97.9	3,201,210	96.4
プッシャーバージ・台船	1,345	93.4	244,122	98.0
貨 物 船	15,505	101.7	7,853,845	102.4
油送船	8,893	104.9	4,592,947	109.4
プッシャーバージ・台船	1,345	93.4	244,122	98.0









凡例: → 令和元年度(2019年度) → 令和2年度(2020年度) → 令和3年度(2021年度)

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査(基幹統計調査)」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL: 03-5253-8111 FAX:03-5253-1567

担当: 横堀、中澤(内線 28-743)